

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 03030072

政策目標	5 ささえあい・雄武～協働によるまちづくりの推進	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】 ※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載 ・事業期間 平成25年度～平成31年度 ・事業内容 街路灯LED化1灯用279本、2灯用6本 ・総事業費 72,610千円
基本施策	24 効果的・効率的な行政経営	事業優先度	B	
単位施策	1 計画行政の推進	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	街路灯LED化整備事業	見直し年度	平成28年度	
事業期間	平成25年度～平成29年度	担当課	3 税財管理課	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	街路灯LED化整備本数		#N/A	
事業目標	街路灯LED化1灯用205本、2灯用6本	ハード/ソフト 事業区分	1 ハード事業	
住民参加	無	関係例規・法令名	無	
住民協働		関係個別計画名	無	

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容	
計 画 内 容	街路灯LED化整備(211本) 灯具交換(130個)	街路灯LED化整備工事 新日の出町(1灯用29本) 日の出仲町(1灯用19本) 本町(1灯用6本、2灯用3本) 日の出北町(1灯用4本)	街路灯LED化整備工事 幸町(1灯用7本、2灯用3本) 末広町一区(1灯用6本) 新町(1灯用4本) 緑町(1灯用18本) 潮見町(1灯用8本) 宮下町(1灯用20本)	街路灯LED化整備工事 錦町(1灯用24本) 栄町(1灯用22本) 灯具交換(130個) ※補正繰越(H28実施)15,600千円	左記のとおり(補正繰越事業)	街路灯LED化整備工事 旭町(1灯用18本) 末広町二区(1灯用20本)	
	事業費(千円)	55,330	8,430	9,080	27,100	0	10,720
計 画 事 業 費	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	5,300				5,300	
	地方債	0					
	その他	0					
一般財源	50,030	8,430	9,080	27,100	0	5,420	
実 績 事 業 費	事業費(千円)	43,794	0	17,172	11,286	15,336	0
	財源内訳						
	国庫支出金	8,300		8,300			
	道支出金	0					
	地方債	0					
その他	0						
一般財源	35,494		8,872	11,286	15,336		
特定財源の名称	北海道総合交付金	(実施内容等)	(実施内容等) 街路灯LED化 新日の出町24本、日の出仲町19本 日の出北町9本、本町9本 幸町10本、末広町一区6本 新町4本、緑町18本、潮見町8本 宮下町20本	(実施内容等) 街路灯LED化 錦町外 計46本	(実施内容等) 灯具交換126個 15,336千円	(実施内容等)	
	【評価・実績】	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	※事務事業評価結果	
前期計画からの継続	年度目標値	LED化1灯用58本、2灯用3本	LED化1灯用63本、2灯用3本	LED化1灯用46本	灯具交換130個	LED化1灯用38本	
	年度達成率	0%	189%	42%	#DIV/0!	0%	
第6期計画への継続	全体達成率	0%	31%	51%	79%	79%	
	備考欄						

事業名	街路灯LED化整備事業	評価者 管理職 職氏名	税財管理課長	中村文隆
		評価者 作成者 職氏名	管財係主査	宇野敏志

様式1
平成28年度実施
平成29年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	街路灯LED化整備本数								
【抱える課題やニーズは】	電気料金の高騰及び灯具の劣化による維持費の増	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	街路灯の更新による維持費等の抑制	① 灯具交換本数	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成28年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>130個</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>126個</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>96.9%</td></tr> </table>	目標年度	平成28年度	目標値	130個	実績値	126個	達成度	96.9%
目標年度	平成28年度										
目標値	130個										
実績値	126個										
達成度	96.9%										
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	電気料金の節減と照明設備の長寿命化	②	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成28年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td></td></tr> <tr><td>実績値</td><td></td></tr> <tr><td>達成度</td><td>#DIV/0!%</td></tr> </table>	目標年度	平成28年度	目標値		実績値		達成度	#DIV/0!%
目標年度	平成28年度										
目標値											
実績値											
達成度	#DIV/0!%										
【内容(どのような手段で何をを行ったか)】	灯具改修工事	街路灯の改修工事を行い、照明設備の長寿命化を図った。									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	電気料金の高騰や既存設備の老朽化に対応するため、必要である。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	事業の実施により、照明設備の長寿命化が期待される。
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
課題あり	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	入札の執行により事業費が抑制されており、効率的である。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
効率的/概ね効率的	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
課題あり	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	全町民の安全に寄与するものであり、公平である。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担がない	
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
公平でない	<input type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
事業の執行により、維持費等の抑制につながり、将来を見据えた電気料金の節減が期待される。		

今後の展開方向
(Action)

継続/現状維持		
電気料金や設備維持費の節減を図るためにも、今後も計画どおり事業を継続する必要がある。		

※展開方向の区分
○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
○終了 ○休止 ○廃止